

# 仙台・石巻を訪ねて 復興支援を考える旅

2014年

9/26 (金) ~ 9/27 (土)

一泊二日

東日本大震災直後から被災された方々を支え続けている日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオを訪ねます。被災された方々の「生の声」を聞き、「被災地の現状」を自分の目で見て、これからの復興支援について考える旅です。

## 海岸視察

震災から三年半経った今もなお津波の爪痕は残っています。海岸沿いの小学校や住宅地だった場所に足を運び、被災地の現状を視察します。

## ボランティア作業見学

現在の主なボランティア作業は津波によって傷ついた土地での畑作業です。実際にボランティアされてきた方々のお話を聞き、今後必要な支援、自分たちができることは何かを考えます。

## 仮設住宅訪問

仮設住宅集合所を訪問し、そこで行われている「お茶っこ」と呼ばれるお茶会に参加します。

「お茶っこ」はラジオ体操で体を動かした後、お茶の準備をして集まった皆さんとおしゃべりをします。前回は、それぞれの出身地のことなどを紹介しながら交流の時間を持ちました。

## 参加費

※お一人様でのご参加歓迎します

### 東京発着プラン (A)

27,000 円 (往復交通費込み)

行き：高速バス 新宿 (東京)  
集合 26 日 8 時 20 分

帰り：新幹線  
東京駅 27 日 19 時半着



## 昨年の参加者の声

- ・ 津波の高さを目の当たりにすることで当時のことを想像できた。(30代・男性)
- ・ あったはずの場所に何も無い現実、テレビでしか拝見していないところを実際に見ることができたことが良かった。(30代・女性)
- ・ 報道とは違い、自分の目で見ることは大事だと思った。(60代・女性)
- ・ 自分にできることは何か考えるヒントをもらった。(60代・女性)
- ・ ボランティア見学で若い人が頑張っている姿を見ることができた。(70代・女性)

### 仙台集合プラン (B)

10,000 円

各自で仙台駅までお越しください  
仙台駅集合 26 日 15 時  
仙台駅解散 27 日 17 時

※参加費には国内旅行保険、食事代 (1日目夕食、2日目朝食、昼食)、宿泊代が含まれます。

## 詳 細

- ◆ 訪問地: 仙台・石巻
- ◆ ボランティア受け入れ先:  
日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ
- ◆ 募集人数: 12名
- ◆ 参加条件: 18歳以上
- ◆ 宿泊先: 東横 INN 仙台西口広瀬通 (二人部屋)  
お一人部屋ご希望の方は、追加料金  
2,100 円で承ります
- ◆ 申し込み期限: 2014 年 9 月 12 日(金)

### お申し込み方法

- ☆ 下記の申込書を FAX、郵送または同じ内容をメールでお送り下さい。
- ☆ JOCS のホームページからも申し込みいただけます。
- ☆ 参加費の振込み方法は申込書到着後ご連絡いたします。  
※ 必要経費を除いた参加費は被災者支援センター・エマオへの寄付となります。

## ◆現地でのスケジュール

9/26 (金)	15:00 仙台駅集合
	エマオ訪問
	教区センター・エマオより活動報告
	被災者支援センターよりオリエンテーション
9/27 (土)	JOCS 活動紹介・参加者自己紹介
	8:00 エマオ集合、エマオスタッフと合流し出発
	七郷中央公園仮設住宅でのお茶っごに参加
	仮設を出発、笹屋敷、荒浜を視察
	10:30 石巻へ出発
	昼食
	エマオ石巻でのボランティア作業見学、 門脇小学校などを視察
	石巻出発
	仙台駅着
	振り返り
17:00 仙台解散	

※スケジュールは変更になる場合があります

## お申し込み書

フリガナ		性別	男・女
お名前		生年月日	年 月 日
ご住所	〒		
電話番号			
E-mail			
緊急連絡先	お名前	(続柄)	Tel
参加プラン	プラン A ・ プラン B (どちらかに○をつけて下さい)		
一人部屋希望の有無 (追加料金 2,100 円)	有り ・ 無し (どちらかに○をつけて下さい)		
参加動機			
このプログラムを知ったきっかけ			

## プログラムについてのお問い合わせ

公益社団法人 日本キリスト教海外医療協力会(JOCS) 担当: 大久保、川熊  
〒162-0045 新宿区馬場下町 1-1 早稲田 SIA ビル 4 階 Tel: 03-3208-2416  
Fax: 03-3232-6922 Web: <http://www.jocs.or.jp> e-mail: [info@jocs.or.jp](mailto:info@jocs.or.jp)